

「会社が好きですか」 調査報告書

株式会社JTBモチベーションズ
2011.12.

「会社が好きですか」調査結果

- 「会社が好きな人」は、全体の61.5%、「会社がきらいな人」は38.5%。
- 会社が好きな理由は、「自分に合った仕事ができる」、「社内の人間関係がいい」、「今の会社が、社会の役に立っている」こと。
- 会社に好感を抱くのは、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」、「お客様や他の会社の人に、会社をほめられたとき」。

JTB グループの人事コンサルティング会社、株式会社ジェイティービーモチベーションズ(東京都港区 代表取締役社長:市川正資)は、全国の20歳代から40歳代の企業に勤める人618人に対し、「会社が好きですか」調査を行い、結果をまとめました。

本調査は、東日本大震災後、価値観や職業観に変化が見られる中、会社に対する愛着心がどのような状態であるかを探り、個人と組織のよりよい共存、発展の方向を検討するために実施したものです。

<調査結果の要約>

会社が好きと答える人は、全体の6割以上存在し、多数派であることがわかりました。「自分に合った仕事」「人間関係」「会社が社会の役に立っていること」が、会社が好きな理由に挙げられます。

さらに本調査では、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」「お客様や他社の人に会社をほめられたとき」に会社に好感を持つという、「会社を好きになるプロセス」が明らかになりました。

●「会社が好きな人」は、全体の61.5%、「会社がきらいな人」は38.5%。

「会社が好きである」は8%、「どちらかといえば好きである」は53%で、計62%(61.5%)の人が「好きである」という回答をしました。一方、「会社がきらいである」と回答した人も11%おり、「どちらかといえばきらいである」の27%とあわせて、「きらいである」という回答は39%(38.5%)ありました。

●「会社が好きな人」は、「今の会社に勤め続けたい」、「今の会社に所属することに誇りを感じる」、「仕事に対するやる気(モチベーション)は高い」。

会社が「好きである」人と「きらいである」人のスコアの差が最も大きい項目は、「今の会社に勤め続けたい」(87%の差)、「今の会社に所属することに、誇りを感じる」(86%の差)、「仕事に対するやる気は高いと思う」(82%の差)が続いており、会社への好感度が違くと、帰属意識やモチベーションの高さにも大差が見つかることが分かりました。

●会社が好きな理由は、「自分に合った仕事ができる」、「社内の人間関係がいい」、「今の会社が、社会の役に立っている」こと。

会社や仕事に対する気持ちを聞いたところ、会社が「好きである」人と「きらいである」人のスコアの差が最も大きい項目は、「今の会社では、自分に合った仕事ができる」(81%の差)、「社内の人間関係がいい」(74%の差)、「今の会社が、社会の役に立っている」(70%の差)、「今の会社では、公正な評価がされている」(69%の差)でした。これらが会社への好感度に影響を与えている様子がうかがえます。

「社会の役に立っている」ことが、会社が好きな理由に挙げられるのは、大震災後の社会貢献意欲の向上に伴う、新しい傾向と考えられます。

●会社がきらいな理由(自由回答)として、「社内の人間関係がよくない」、「評価への疑問」、「理念に共感できない」ことを挙げる人が多い。

「社員を区別する言動が痛に障る」「パワハラ社員がいて職場環境が非常に悪い」など「社内の人間関係がよくない」こと、「仕事ができなくても資格や英語ができれば昇格できる」「不思議なくらい昇進しない」など「評価に疑問がある」こと、「親会社のヴィジョンや体制」など「理念・ビジョンに共感できない」ことが、多く挙げられています。

●会社に好感を抱くのは、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」、「お客様や他の会社の人に、会社をほめられたとき」。

現在の会社に対してどのようなときに好感をもったかを聞いたところ、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」(27%)、「お客様や他の会社の人に、会社をほめられたり認められたりしたとき」(26%)、「同期会や、同僚との交流などで、楽しく過ごしたとき」(26%)などが上位に挙がりました。

<次ページに続く>

＜調査結果の要約＞続き

●**昨年の今頃に比べて会社が「好きになった」人は、全体の14%。「そう思わない」人は37%。**

昨年同時期に比べて会社が「非常に」もしくは、「やや好きになった」人は、全体の14%、一方で、「全く」もしくは「あまりそう思わない」人は、37%でした。昨年よりも会社への好感度が増している人は、少ない状況がうかがえます。

●**生まれ変わったら入社したいのは、「職場の人間関係がいい会社」「自分に合った仕事ができる会社」「仕事と私生活のバランスが取れる会社」。**

生まれ変わったら入社したいかを聞いたところ、「職場の人間関係がいい会社」(52%)、「自分に合った仕事ができる会社」(47%)、「仕事と私生活とのバランスが取れる会社」(47%)が特に高くなっていました。

＜ 提 言 ＞

～「**会社が好きな人**」を増やす～

「会社が好き」と答える人は、会社に誇りを持ち、モチベーション高く仕事をしていることが分かりました。彼らは全体の6割と多数派ではありましたが、一方で、「昨年より好きになった人」は14%しかおらず、逆に「好きになったと思わない」と答える人が37%いたことも無視できない事実です。

会社として、好きな理由、好きになるプロセスを認識し、「会社が好きな人」を増やすことが、個人と組織のよりよい共存と発展につながります。

1. **適職感の醸成**

「自分に合った仕事ができる」ことが、会社が好きな理由と、生まれ変わったら入社したい会社の条件に挙げられました。社員が、仕事の楽しさやおもしろさを感じ、適職感を持てるような、マネジメントと風土を作ることが大切です。内から湧き上がるようなモチベーション、即ち内発的な動機づけを形成する要素として、「有能感」「自律性」「支援関係」があります。「自分はこの仕事をやれる」と思い、「任されている」と感じ、「温かいサポートがある」と思うと、仕事に対して心からのやる気を感じるようになります。これらを実現する管理職の対応、そして、社内の風土作りを推進することが大切です。

2. **コミュニケーション促進**

「人間関係」は、会社が好きな理由、きれいな理由、生まれ変わったら入社したい会社の条件に挙げられました。会社として、コミュニケーションの場を持つこと、コミュニケーション・スキルを高めるような研修やプログラムを導入するなど、よい人間関係を形成できるようサポートすることが重要です。

3. **会社の社会貢献や理念を明示する**

「会社が社会の役に立っている」ことが、会社が好きな理由に挙げられ、また「会社の理念」に共感できないことが、会社がきれいな理由として記述されました。会社の社会貢献は、大伸震災後の新たなモチベーション傾向として現れてきたものです。会社としての姿勢が、社員から注目される度合いが強くなっています。

トップメッセージや会社の公式のメッセージとして、社のあり方や方向性を明示し、それを繰り返し社内外に伝えることが必要です。

4. **他の社員ががんばっている様子を見る**

会社が好きになる瞬間に、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」が挙げられました。このような機会を、会社として積極的に作るべきでしょう。ふだんの仕事で目にする機会が少ない同僚の仕事ぶりを、社内報やイントラネットで伝えたり、また、社内の表彰式やキックオフパーティなどの場を設けて、映像や本人のコメントなどでダイレクトに提示することが、「会社が好きな人」を増やすきっかけになります。

5. **他社から誉められる会社になる**

「お客様や他社の人から会社をほめられたとき」も、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」と同等に、「会社が好きになる場面として挙げられました。こうした機会を増やすためには、一人一人の社員が質の高い仕事をして、顧客から感謝されること、社員が他社との交流機会を持つこと、会社として対外的なメッセージを打ち出すこと、また、誉められたことを社内で共有する場、などが必要で。

「誉められる会社」になり、社外からも、社内からも、「好き」と思われる会社を目指しましょう。

■株式会社JTBモチベーションズについて

モチベーション向上を専門としたコンサルティング事業、表彰式などの社内イベント事業を主たる領域とする、モチベーション・カンパニー。1993年、JTB初の社内ベンチャーとして創業。JTBで手がけていた報奨旅行(組織が業績優秀者を招待する旅行)ビジネスが、ビジネスの着想となった。

■お問合せ先：JTBモチベーションズ 担当 菊入(きくいり)

tel:03-5410-9362 email: info@jtbm.co.jp

■調査概要

■調査方法：	インターネットリサーチ
■調査地域：	全国
■調査対象者：	20歳-49歳の会社員 男女
■有効回答者数：	618サンプル(男性：309サンプル 女性：309サンプル)
■実施期間：	2011年11月4日(金)～2011年11月6日(日)

<割付>	人数	%
男性20代	103	16.7
男性30代	103	16.7
男性40代	103	16.7
女性20代	103	16.7
女性30代	103	16.7
女性40代	103	16.7

■回答者属性

男女、及び20代、30代、40代が均等になるよう回答を収集しました。
雇用形態は、正社員とフルタイムの契約社員に、役職は一般社員、係長・主任クラスに、
所属する企業の従業員規模は500名以上の回答者から回答を募っています。

	人数	%
全体	618	100.0

<性別>

	人数	%
男性	309	50.0
女性	309	50.0

<年齢>

	人数	%
20才～24才	62	10.0
25才～29才	144	23.3
30才～34才	96	15.5
35才～39才	110	17.8
40才～44才	130	21.0
45才～49才	76	12.3

<居住地>

	人数	%
北海道	12	1.9
東北地方	25	4.0
関東地方	297	48.1
中部地方	103	16.7
近畿地方	104	16.8
中国地方	31	5.0
四国地方	3	0.5
九州地方	43	7.0

<職業>

	人数	%
正社員	555	89.8
【フルタイム勤務】契約社員	63	10.2

<役職>

	人数	%
係長・主任クラス	129	20.9
一般社員	489	79.1

<従業員数>

	人数	%
500～999人	133	21.5
1,000～1,999人	120	19.4
2,000～4,999人	103	16.7
5,000～9,999人	81	13.1
10,000人以上	181	29.3

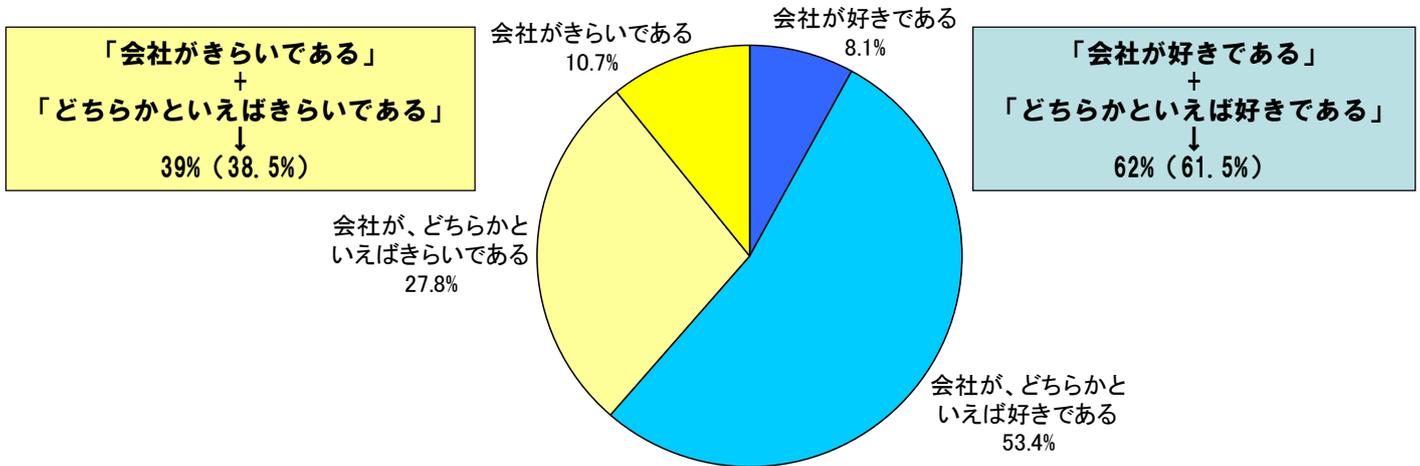
【1】「会社が好きな人」は、全体の61.5%、「会社がきらいな人」は38.5%。

「会社が好きである」は8%、「どちらかといえば好きである」は53%で、計62% (61.5%) の人が「好きである」という回答をしました。一方、「会社がきらいである」とはっきり回答した人も11%おり、「どちらかといえばきらいである」28%とあわせて、「きらいである」という回答は39% (38.5%) ありました。【図1】

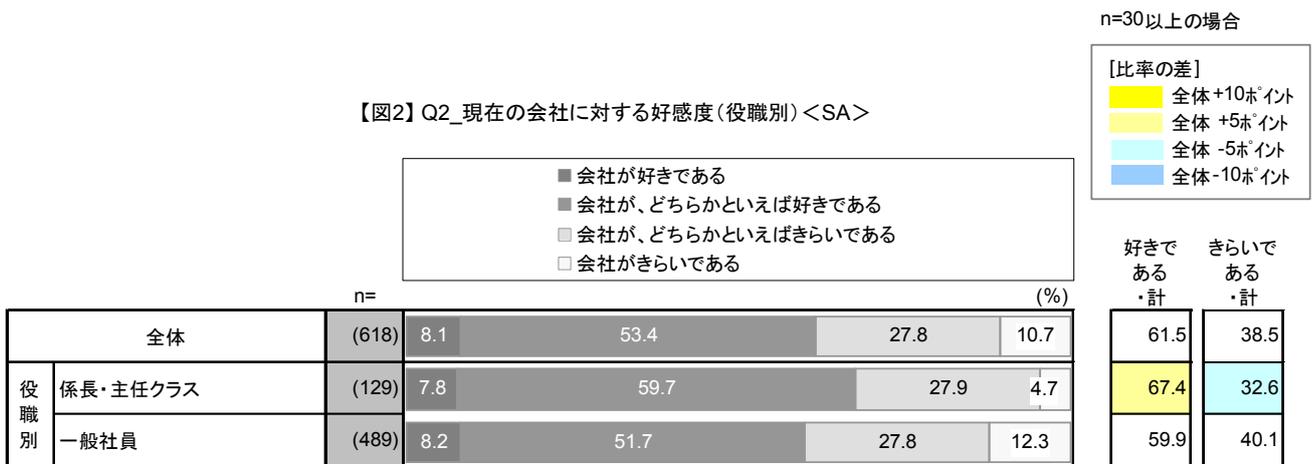
女性よりも男性の方が、「好きである」と回答した人が若干多く、年代別では目立った差異はありませんでした。

役職別では、一般社員よりも係長・主任クラスの方が、好感度が高く7割近くとなっています。【図2】

【図1】 Q2_現在の会社に対する好感度



【図2】 Q2_現在の会社に対する好感度(役職別) <SA>



※好きである・計:「好きである」+「どちらかといえば好きである」 ※きらいである・計:「どちらかといえばきらいである」+「きらいである」

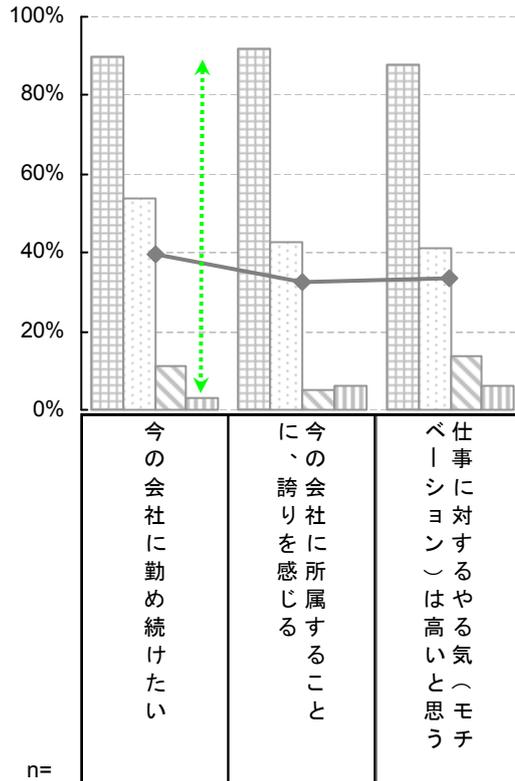
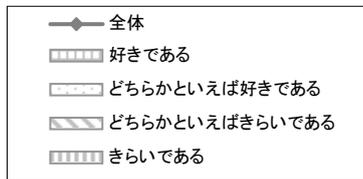
【2】「会社が好きな人」は、「今の会社に勤め続けたい」、「今の会社に所属することに誇りを感じる」、「仕事に対するやる気(モチベーション)は高い」

会社や仕事に対する気持ちを聞いたところ、会社が「好きである」人と「きらいである」人のスコアの差が最も大きい項目は、「今の会社に勤め続けたい」で、87%の開きがみられました。次いで「今の会社に所属することに、誇りを感じる」(86%の差)、「仕事に対するやる気は高いと思う」(82%の差)が続いており、会社への好感度の違いにより、帰属意識やモチベーションの高さなどに大差があることが分かりました。【図3】

1	今の会社に勤め続けたい
2	今の会社に所属することに、誇りを感じる
3	仕事に対するやる気(モチベーション)は高いと思う
4	今の会社の業績は、昨年と比べて、向上している
5	昨年の今頃に比べると、会社が好きになった
6	昨年の今頃に比べると、会社がきらいになった
7	この半年間、自分は、仕事上の目標や役割、ミッションなどを達成している
8	2010年度は、自分は、仕事上の目標や役割、ミッションなどを達成した

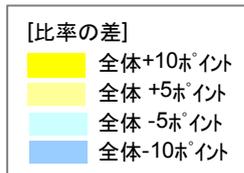
【図3】 Q1_会社、仕事に対する気持ち_属性項目(好感度別) <SA>

属性に関連する上記、8項目のうち、会社が「好きである」人と「きらいである」人のスコアの差が大きいもの上位3項目を抽出



※スコアはそう思う計:「非常にそう思う」+「ややそう思う」

n=30以上の場合



		n=	今の会社に勤め続けたい	今の会社に所属することに誇りを感じる	仕事に対するやる気(モチベーション)は高いと思う
全体		(618)	39.5	32.4	33.5
好感度別	好きである	(50)	90.0	92.0	88.0
	どちらかといえば好きである	(330)	53.9	42.7	40.9
	どちらかといえばきらいである	(172)	11.0	5.2	14.0
	きらいである	(66)	3.0	6.1	6.1

※「好きである」-「きらいである」の差が大きいものからソート

「好きである」-「きらいである」スコア差分	87.0 pt	85.9 pt	81.9 pt
-----------------------	---------	---------	---------

【3】会社が好きな理由は、「自分に合った仕事ができる」、「社内の人間関係がいい」、「今の会社が、社会の役に立っている」こと。

会社や仕事に対する気持ちを聞いたところ、会社が「好きである」人と「きらいである」人のスコアの差が最も大きい項目は、「今の会社では、自分に合った仕事ができる」(81%の差)、「社内の人間関係がいい」(74%の差)、「今の会社が、社会の役に立っている」(70%の差)、「今の会社では、公正な評価がされている」(69%の差)でした。これらが会社への好感度に影響を与えている様子がうかがえます。【図4】

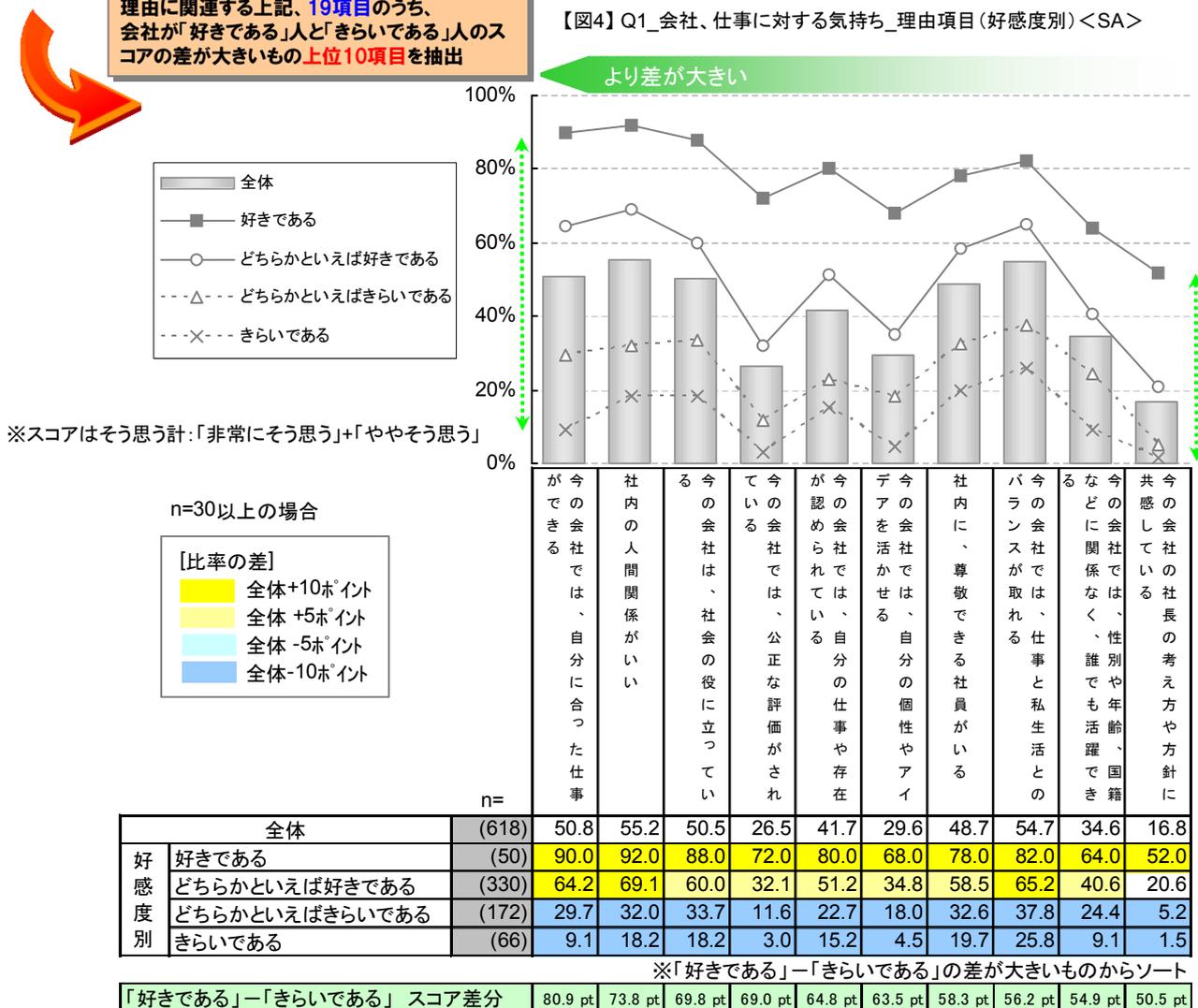
「社会の役に立っている」ことが、会社が好きな理由に挙げられるのは、大震災後の社会貢献意欲の向上に伴う、新しい傾向と考えられます。

男女別で見ると、男性でスコアの差が大きいのは、「自分に合った仕事ができる」(84%の差)、「社内の人間関係がいい」(同74%)、「公正な評価がされている」(同68%)、女性は「自分に合った仕事ができる」(同78%)、「今の会社が、社会の役に立っている」(同75%)、「社内の人間関係がいい」(同73%)で、男性は評価が、女性は社会貢献が会社への好感度に、より強く影響していることがわかりました。

理由項目	1 今の会社では、自分に合った仕事ができる	理由項目	11 今の会社では、仕事でさまざまな挑戦ができる
	2 今の会社では、仕事と私生活とのバランスが取れる		12 今の会社は、給料などの待遇がいい
	3 社内の人間関係がいい		13 今の会社は、福利厚生などが整っている
	4 社内に、尊敬できる社員がいる		14 今の会社では、昇進することが予想される
	5 今の会社では、自分の個性やアイデアを活かせる		15 会社の理念やビジョンに共感している
	6 今の会社では、自分の仕事や存在が認められている		16 今の会社の社長の考え方や方針に共感している
	7 今の会社では、公正な評価がされている		17 今の会社の社長は、リーダーシップを発揮している
	8 職場の立地がいい		18 今の会社は、社会の役に立っている
	9 今の会社では、デスクや情報機器など、仕事をする環境が整っている		19 今の会社では、性別や年齢、国籍などに関係なく、誰でも活躍できる
	10 今の会社では、専門知識や能力を身につけられる		

理由に関連する上記、19項目のうち、会社が「好きである」人と「きらいである」人のスコアの差が大きいもの上位10項目を抽出

【図4】Q1_会社、仕事に対する気持ち_理由項目(好感度別)<SA>



【4】会社が好きな理由(自由回答)は、「自分に合った仕事ができる」、「社内の人間関係がいい」が多い傾向。その他、東日本大震災を機に自社の社会貢献を認識した、などの意見も。

現在の会社が「好き」「どちらかといえば好き」と回答した理由をみたところ、「やりがいがあり」「興味を持って」「達成感が得られる」などの「自分に合った仕事ができる」こと、「職場の雰囲気は明るく」「人間関係の悩みがない」など「社内の人間関係がいい」ことに関する回答が多く挙げられています。

「東日本大震災以降社会に貢献していることを実感」「我が社が、今回の震災で暮らしになくてはならないものと認識」など、震災で自社の社会貢献を認識したという回答もみられました。

回答には、会社に好感を寄せながらも、「方針に賛同しかねるところが最大の欠点」、「待遇が悪くなり、その面での不安が出始めている」など、複雑な心境も吐露されています。【表1】

【表1】 Q3_現在の会社に対して「好き」「どちらかといえば好き」である理由<自由回答> Q1で会社が「きらいである」人とのスコア差が大きい項目

「会社が好きである」「どちらかといえば好きである」と回答した人ベース(n=380)

大項目	自由回答(抜粋)	性別 年代	役職
自分に合った仕事ができる	やりがいがあり、自分の好きなようにできることがなによりいい。	男性_40代	一般社員
	興味を持って仕事に取り組んでいるし、会社でも(おそらく)必要とされていると実感できるから。	男性_40代	係長・主任クラス
	一緒に働く方もみんな良い人であるし、仕事についても自分の考えを活かしながら進められるので満足しています。また上司も正当に評価してくれていると思うためです。	女性_20代	一般社員
	基本的に、仕事は嫌いではない。なので、会社に行くことに関しては嫌と思わないので会社が好き？なのだと思います。	男性_30代	一般社員
	仕事は専門的且つ迅速な対応を求められたりするがやり遂げた時の達成感はかなり得られる。ただ会社の方針には賛同し兼ねるところが最大の欠点かも。	男性_40代	係長・主任クラス
社内の人間関係がいい	興味のある専門の分野で仕事ができ、年数を重ねるごとに、仕事を自分なりに深めることができることから、今の会社を好ましくおもっている。ただし、待遇などが急激に悪くなり、仕事内容よりもその面での不安が最近では出始めている。	女性_30代	一般社員
	今までの会社の人間関係で悩んで転職をしたりしてやっとたどり着いた職場なので、とても楽しく働くことができている。	女性_20代	一般社員
	朝起きて毎日会社に行くのが楽しみだと思える会社なので、とても好きです。	男性_20代	一般社員
今の会社は、社会の役に立っている	会社の組織や文化はあまり好きになれない点も多く、会社自体はあまり好きだとは言いえない。けれども、一緒に働いている仲間や上司の人間性や、職場の雰囲気は明るく、非常に自分と性格が合うので、その点では会社が少し好きだから。	女性_20代	一般社員
	社員の自主性が尊重されており、上下関係あるなかにも人間関係での悩みがないから	女性_40代	一般社員
ネームバリューがある	東日本大震災以降社会に貢献していることを実感できている	女性_40代	一般社員
	我が社が、今回の震災で暮らしになくてはならないものと認識されたから	女性_40代	一般社員
待遇(給料・福利厚生)がよい	日本を代表する大きな会社であり、生活に不可欠なものを扱っているのが楽しい。また、組合がしっかりしているので、働きやすい。	女性_40代	一般社員
	仕事にやりがいを感じてはいるが、企業が比較的大きいため、新しい分野への挑戦がしづらい。給料は決して悪くはないので他に行くところもない。	男性_30代	一般社員
自分を採用してくれた	誰もが知る大企業であり、社会貢献も社員への待遇も並以上であると感ずるから	女性_20代	一般社員
	他の会社に勤めたことがないので友人の話などを聞くと給与・待遇などとても恵まれていると思い、また会社に誇りを持っているので。	女性_40代	一般社員
必要とされていると感じる	それなりの給料をいただいていると思う。今後もこの仕事でお金をもらいたいと思う、業績が伸びて、もっと働きがいが増して欲しいとも思います。	男性_30代	係長・主任クラス
	福利厚生はしっかりしているので、子育て環境は良いと思う	女性_30代	一般社員
愛着がある・居心地がよい	42歳でも採用してもらえた	女性_40代	一般社員
	待遇が良いし人間関係も良く、仕事もどンドン任せてもらえるから。	女性_20代	係長・主任クラス
ワークライフバランスがとりやすい	慣れてきたせいか、居心地がよくなって、ぬるま湯状態だから	女性_20代	係長・主任クラス
	長年つとめてるしある程度愛着がある	女性_40代	一般社員
文化・社風がよい	業界の地位はおとってきているし、給与には期待できないが、今の部署はワークライフバランスが取りやすく、女性が働きやすいと思う。	女性_30代	一般社員
	長年勤めており、同期が変わらず多くいるため、助け合える仲間が多いので、仕事でも助かるし、プライベートも一緒にすごせる仲間にも恵まれた。会社全体的に、以前よりも社員を育成しようという力をいれているため。	女性_20代	係長・主任クラス
理念・ビジョンに共感できる	仕事自体はそんなに好きではないけど、会社が目指している方針はすばらしいと思っている。ただ、それに続かない中間管理職の上司には不満がある。	女性_20代	一般社員
	中途採用なので、新卒から入っている人のノリとは全然違う上、後からできた部門にいるので、社風についていけない部分がある。が、会社の運営自体は明確で方針も好きであるので。	女性_30代	一般社員
その他	多くの職員が医師、薬剤師他スペシャリストであり、精力的に高度で専門的な仕事をしているが、一般事務員に対しても決して偉ぶらず、気持ちよく仕事ができる。全体的に若く、活気がある。	女性_40代	一般社員

【5】会社がきらいな理由(自由回答)をみると、「社内の人間関係がよくない」「評価への疑問」「理念に共感できない」ことを挙げる人が多い。

現在の会社が「きらい」「どちらかといえばきらい」と回答した理由をみたところ、「社員を区別する言動をとられるので癪に障る」「パワハラ社員がいて職場環境が非常に悪い」など「社内の人間関係がよくない」こと、「仕事ができなくても資格や英語ができれば昇格できる」「不思議なくらい昇進しない」など「評価に疑問がある」こと、「親会社のビジョンや体制」「社長がワンマン」など「理念・ビジョンに共感できない」ことが、多く挙げられています。これらが会社への好感度に影響を与えることがうかがえます。

その他、「文化・社風がよくない」「労働環境がよくない」といった項目に関する回答もみられました。【表2】

【表2】 Q3_現在の会社に対して「きらい」「どちらかといえばきらい」である理由<自由回答>

「会社がきらいである」「どちらかといえばきらいである」と回答した人ベース(n=238)			
大項目	自由回答(抜粋)	性別年代	役職
社内の人間関係がよくない	スキルのない社員が地方に飛ばされてくるので、地方固定の事務社員はとても迷惑を感じている。何かにつけ、仕事もできないくせに正社員と契約社員を区別する言動をとられるので癪に障る このような社員は、会社内で社員教育をコンプライアンスの学習を受けているのに、全く身につかず、とても不愉快に感じている	女性_40代	一般社員
	パワハラ社員がいて職場環境が非常に悪い	男性_30代	一般社員
	自己中心的かつ重役は己の事しか考えず社員を機械としか見てない!	男性_30代	一般社員
評価体制に疑問がある	一生懸命仕事する人より、仕事ができなくても資格や英語ができれば昇格できる。そうすると、役立たずな管理職ばかりの組織になる。	男性_40代	係長・主任クラス
	不思議なくらい昇進しない。20年も働いていれば、管理職は無理でもヒラレベルで1ランク程度は上がってもよいと思う。新卒・男は必ずどこかで昇進する機会があるが、中途・女はよほどのキャリア転職組でないと1ランクも上がれない。また上がれないが故に、補助的業務の負担が増す。	女性_40代	一般社員
理念・ビジョンに共感できない	そもそも働くことが好きではないし、会社は場当たりの流行を追いかけただけのような気がする。上司が気分でものを言う(社長からして気分屋である)。現在の創業者社長が亡くなったらどうしようもない2代目が世襲することになっているので会社の将来は非常に暗いと思う。	女性_40代	係長・主任クラス
	今年度を持って親会社に吸収合併されることが決まった。 親会社の仕事のビジョンや体制、社員への待遇に「いい」と思える部分がない。	女性_40代	係長・主任クラス
	社長がワンマンで現場の話を聞こうとしない為。帳面上の数値しか見ず実際の現場の様子を見ようとしない為。	男性_40代	一般社員
待遇(給料・福利厚生)がよくない	業績を認めてもらえず冷遇されている	男性_30代	一般社員
	業務量は減らないばかりか増える一方なのに、残業カットで給料が減り、忙しいために職場の雰囲気が悪いため。	男性_20代	一般社員
文化・社風がよくない	古い体制が残っているせいか要領が悪い。	女性_20代	一般社員
	不正を見てみぬ振りする風潮と一旦不正が表に出ると社員はクビだが幹部はそのままおとがめなし。	男性_40代	一般社員
	保守的な体質が自分に合わない	男性_20代	一般社員
	問題意識や危機管理意識が全くない。 女性が活躍できないから。	女性_40代 女性_30代	一般社員 一般社員
労働環境(時間・量)がよくない	数年前より社内での格差が激しい。会長はじめ役員達は自社株で数千万円を儲けてるのに末端の特に製造現場にいる社員や契約社員は低賃金で過酷な労働とサービス残業を強いられている。土日休みなんてほとんど無い。来週の勤務日・勤務時間もわからない。	女性_40代	一般社員
	必要工数/予算を確保できない状況で、残業(裁量労働なので実質残業代もつかない)でカバーして業務を遂行しないとイケない状況が長く続いたためモチベーションが下がったままなので。	女性_40代	係長・主任クラス
仕事内容に不満がある	業務内容が以前の職場と違い、雑なため。	男性_40代	一般社員
	事務職なので、与えられた仕事のみをこなすことに意欲がない	女性_20代	一般社員
組織の仕組みがよくない	組織が大きすぎて、融通が利かない。基本的に決められたマニュアル通りの仕事をこなすようになるので、自分の意見や考えを活かされることはほとんどない。	女性_20代	一般社員
専門知識・能力が身につけられない	福利厚生・人間関係などよい面もたくさんあるが、周りの人のスキルレベルが低く、自分のキャリアアップにはならないと感じるから	女性_30代	一般社員
その他	合併したから。	女性_20代	一般社員
	人間関係はややこしくないものの、高齢の社員が多すぎて、ジェネレーションギャップを感じる事が多い。価値観にズレがある。出会いがない。	女性_30代	一般社員
	生活のために働いているだけだから	男性_20代	一般社員
	毎週末の休みが一番の楽しみだと思ってしまうので。	女性_30代	一般社員
	やれと指示されたことを忠実にこなしても、それに関するトラブルが発生した際会社は守ってくれない等、平社員の扱いが雑すぎるから。	男性_20代	一般社員
	合併して社内の人間関係が元親会社、元子会社で壁が厚く非常に仕事やりにくい。また元親会社の人間のほうが待遇がよい。殺伐として社内で論議ばかりでつまらない。	女性_30代	一般社員

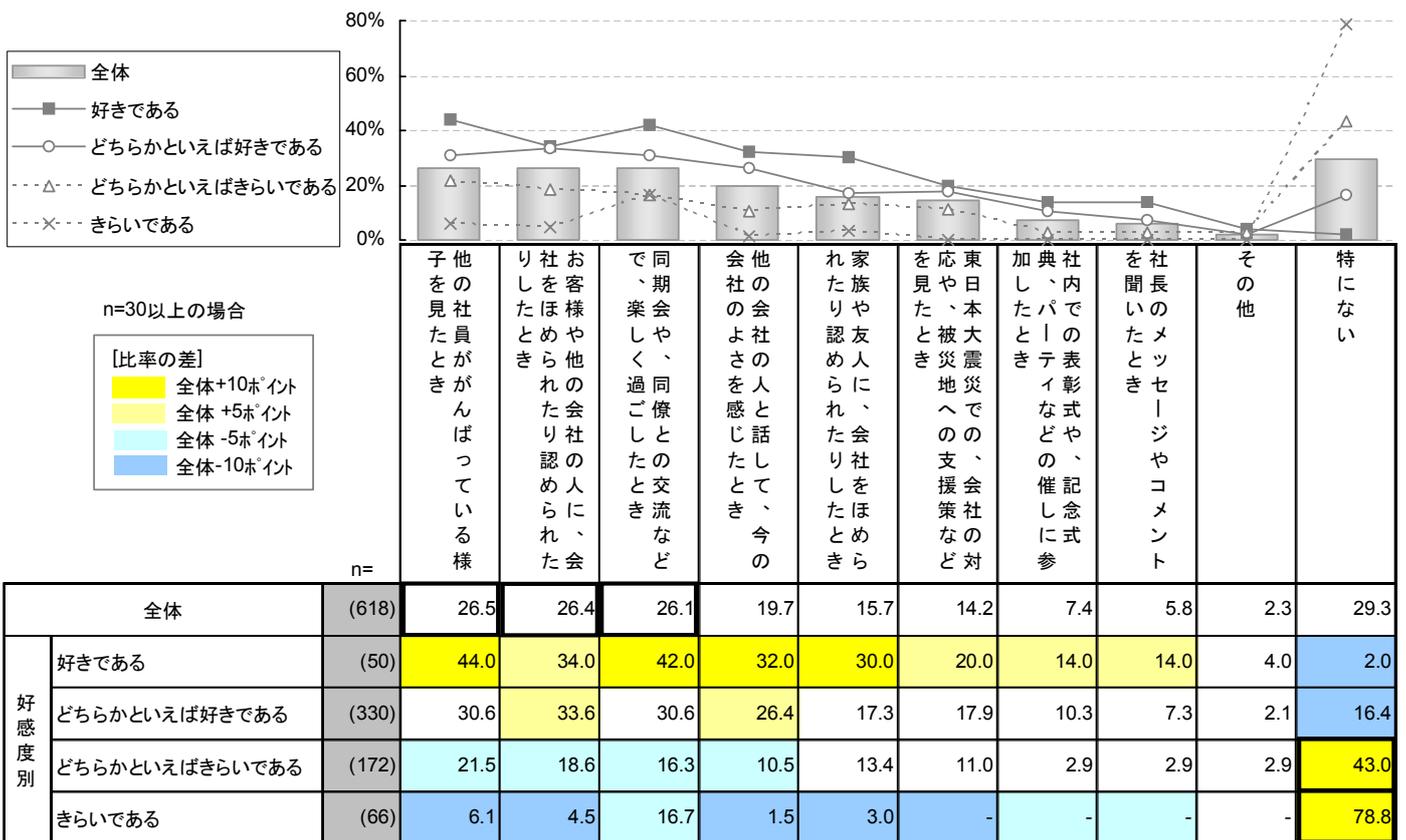
【6】会社に好感を抱くのは、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」、「お客様や他の会社の人に、会社をほめられたとき」

現在の会社に対してどのようなときに好感をもったかを聞いたところ、「他の社員ががんばっている様子を見たとき」(27%)、「お客様や他の会社の人に、会社をほめられたり認められたりしたとき」(26%)、「同期会や、同僚との交流などで、楽しく過ごしたとき」(26%)などが上位に挙がりました。

好感度別でみると、会社が「好きである」人は、全体的にスコアが高く、多くの場面で好感を抱いている様子が見られます。特に「他の社員の頑張りを見たとき」「同期会や、同僚との楽しい交流」という項目で4割を超えており、社内の人からの刺激や社内の人間関係が順調にしている様子うかがえます。一方で、現在の会社に対して「きらいである」と答えた人は、「特にない」が多くなっています。【図5】

男女別では、回答に大きな差はありませんでした。年代別では、男女とも20歳代で「同期会や、同僚との交流などで楽しく過ごしたとき」の回答が、他の年代より多い傾向がありました。

【図5】 Q4_会社に対して好感をもったとき(好感度別) <MA>



※全体のスコアで降順にソート

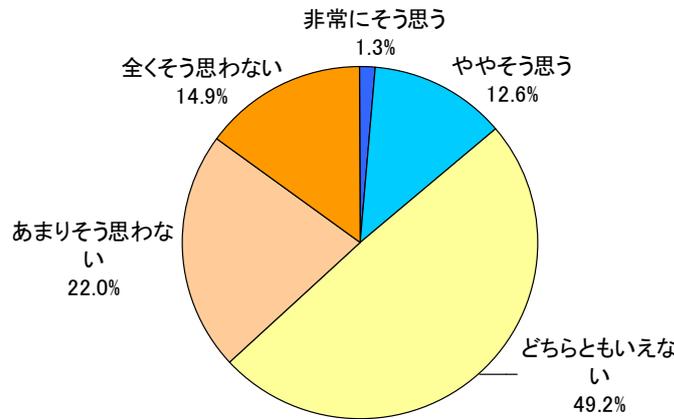
【7】「昨年の今頃に比べると会社が好きになった」人は、全体の14%。「そう思わない」人は37%。
 「好きになった」のは「他の社員のがんばりを見て」「お客様や他の会社の人に、会社をほめられて」。

昨年同時期に比べて会社が「非常に」もしくは、「やや好きになった」人は、全体の14%、「全く」もしくは「あまりそう思わない」人は、37%でした。会社への好感度が増している人は、少ない状況がうかがえます。【図6-1】

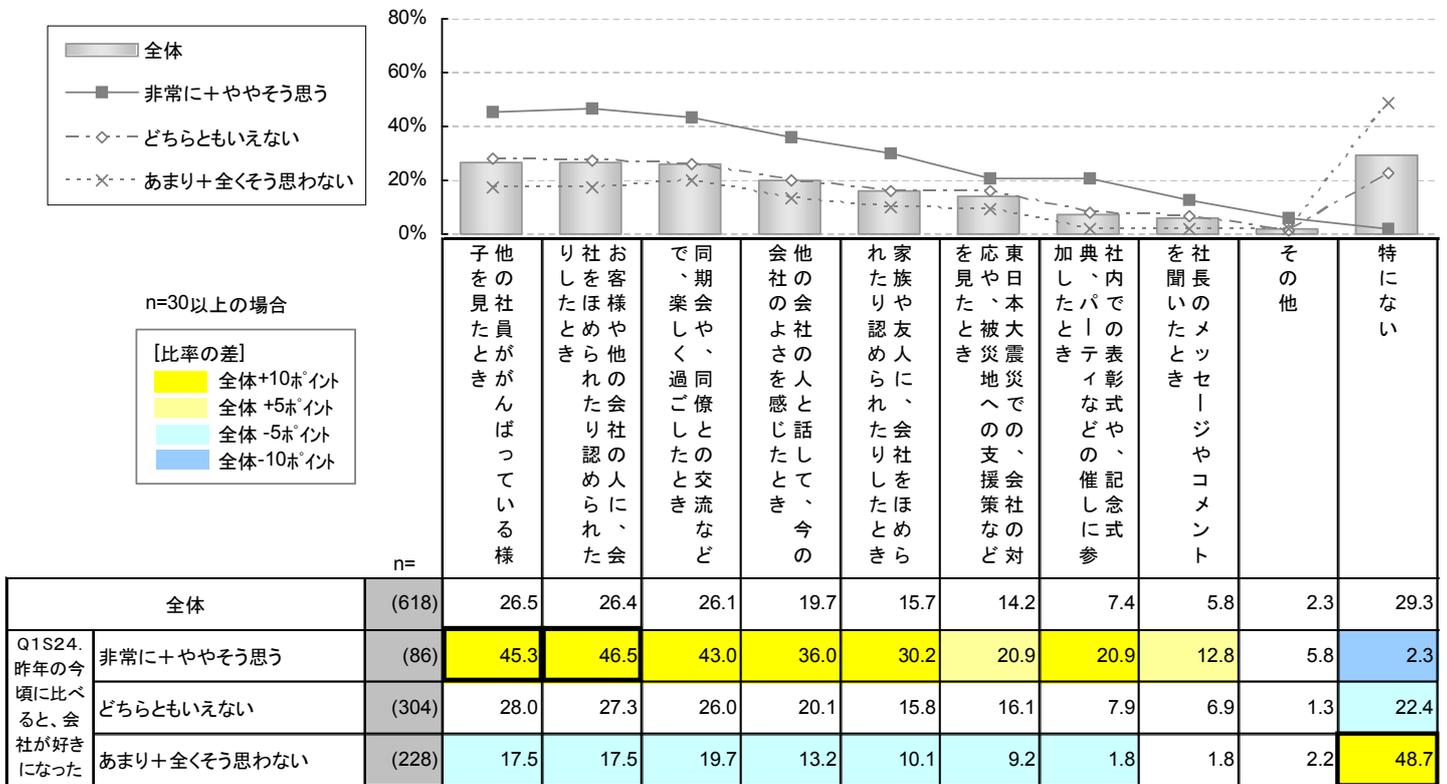
どのような場面で会社に好感を持ったかを聞くと、「昨年より好きになった」人は全体的にスコアが高く、多くの場面で好感を抱いている様子が見られます。特に「他の社員の頑張りを見たとき」(45%)、「お客様や他の会社の人に、会社をほめられたり認められたりしたとき」(47%)については、全体スコアよりも20%程度高くなっており、これらの場面で「会社を好きになった」ことが考えられます。

一方で、昨年同時期に比べて好きになったと思わない人は、「特にない」が多くなっています。【図6-2】

【図6-1】 Q1-24. 昨年同時期からの好感度変化 「昨年の今頃に比べると会社が好きになった」



【図6-2】 Q4_会社に対して好感をもったとき (Q1-24. 昨年同時期からの好感度変化別) <MA>



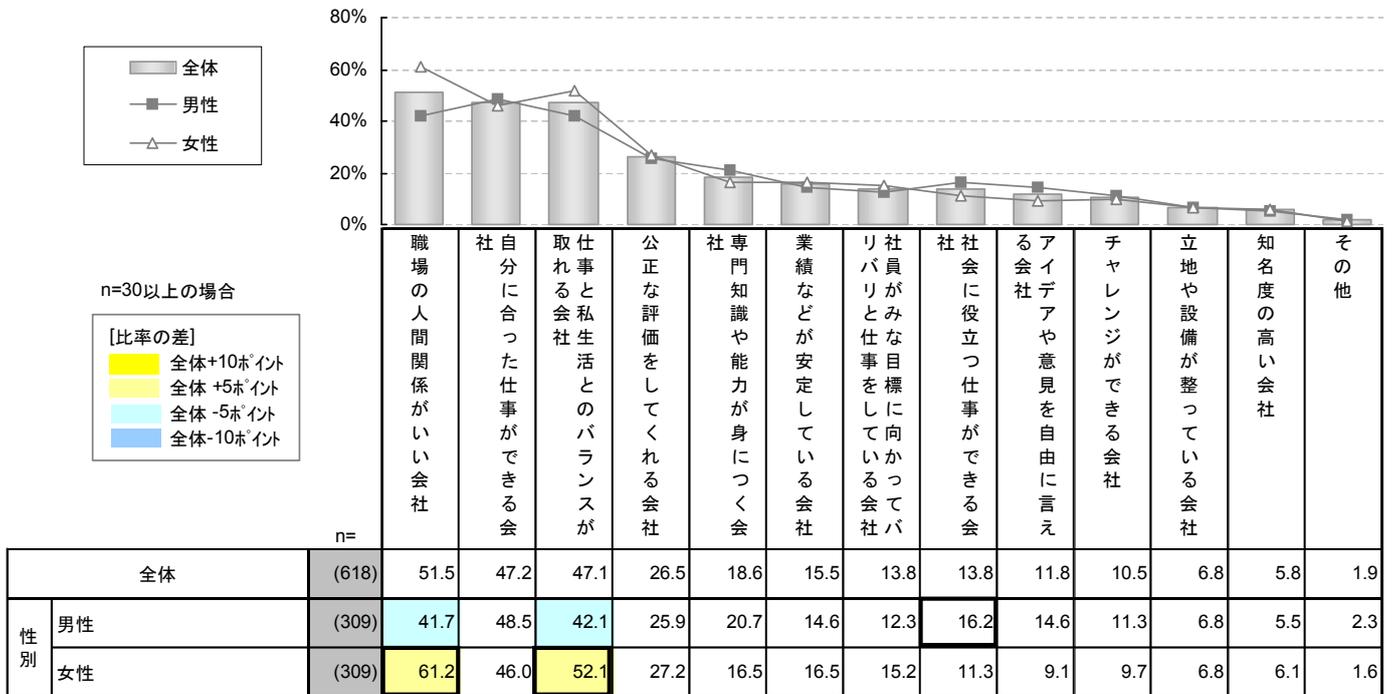
※全体のスコアで降順にソート

【8】生まれ変わったら入社したいのは、「職場の人間関係がいい会社」「自分に合った仕事ができる会社」「仕事と私生活のバランスが取れる会社」。

生まれ変わったらどのような会社に入社したいかを聞いたところ、全体では、「職場の人間関係がいい会社」(52%)、「自分に合った仕事ができる会社」(47%)、「仕事と私生活とのバランスが取れる会社」(47%)が特に高くなっています。「人間関係」「自分に合った仕事」は、「会社が好きな理由」でも挙げられた項目でした。一方で、「知名度の高い会社」「立地や設備が整っている会社」を挙げる人は1割にも満たない状況です。

性別でみると、女性は「職場の人間関係がいい会社」「仕事と私生活とのバランスが取れる会社」を特に重視しており、男性よりも10%から20%程度高くなっています。一方、男性は、「専門知識や能力が身につく会社」「社会に役立つ仕事ができる会社」「アイデアや意見を自由に言える会社」など自身のスキルアップや仕事の質に関わる項目が女性に比べてやや高くなっています。【図7】

【図7】 Q5_生まれ変わったら入社したい会社(性別) <MA(最大3つまで)>

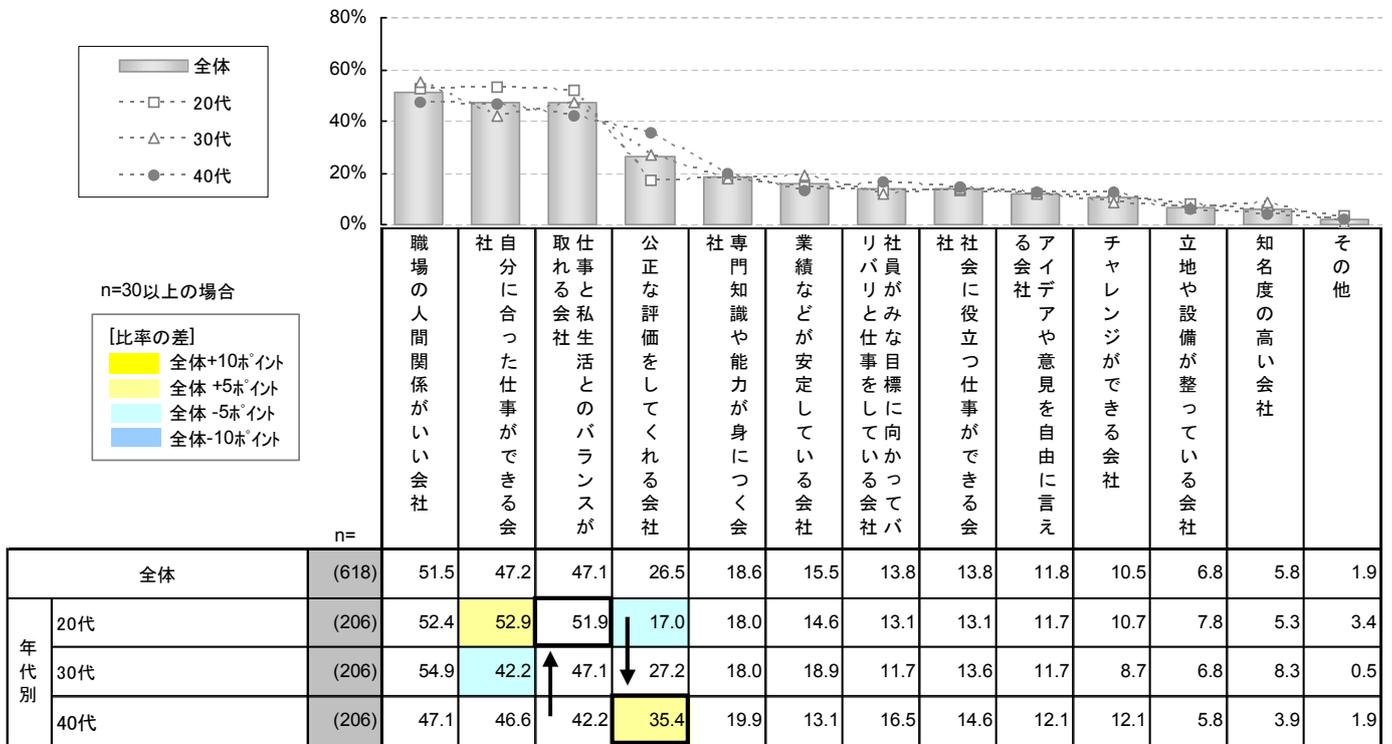


※全体のスコアで降順にソート

【9】生まれ変わったら入社したい会社としては、30代、40代は「職場の人間関係がいい会社」がトップ。20代は、僅差で「自分に合った仕事ができる会社」がトップ。

年代別でみると、30代、40代は「職場の人間関係がいい会社」が最も多くなっていますが、20代は「自分に合った仕事ができる会社」が僅差でトップとなっています。
 また「仕事と私生活とのバランスが取れる会社」については若い世代ほど重視する傾向がみられました。一方、「公正な評価をしてくれる会社」については、年代が高くなるほど重視する傾向がみられ、40代は35%と20代よりも20%近く、高くなっていました。【図8】

【図8】 Q5_生まれ変わったら入社したい会社(年代別) <MA(最大3つまで)>



※全体のスコアで降順にソート